

遠隔授業システム

社会人に配慮した大学院の遠隔授業を実施しています。

ねらい

勤務などのため、勉強時間や場所の制約が厳しい社会人に対して、自宅など大学以外の場所で授業が受けられる指導体制があります。

遠隔授業の実施

- 青森公立大学大学院は、2010年度から、インターネットを利用したWEB会議システムによる遠隔授業を実施しています。
- 学生は自宅などから、インターネットを利用したWEB会議方式で授業を受講できます。それぞれの科目は遠隔授業で実施できます。
- 学生は、指導する教員や参加する他の学生（10名まで可）の顔や提示された資料を見ながら、説明を聞き、討議や質問、解答を受けることができます。
- ノートパソコン、TVカメラ、マイクセットなどWEB利用機材は貸与します。



教育支援制度

青森公立大学大学院特待奨学生制度

■ 社会人特待奨学生

社会人選抜（推薦・選考）を経て、入学する年の3月1日時点で以下の地域に所在する企業又は団体に勤務しながら大学院生となる方で、成績・人物優秀な方を特待奨学生と認定し、標準修業年限期間の授業料を免除します。

- ① 東青地域（青森市、平内町、外ヶ浜町、今別町又は蓬田村）に所在する企業又は団体に勤務している方
 …… 授業料半額免除 535,800円 ⇒ **267,900円**（年額）
- ② 上記①以外の青森県内に所在する企業又は団体に勤務している方
 …… 授業料3割免除 535,800円 ⇒ **375,060円**（年額）

※申請受付時期：入学する年の3月末

■ 学内進学特待奨学生（第I期募集のみ対象）

学内推薦選抜を経て大学院生（博士前期課程）となる方で、学業成績・人物優秀な方を特待奨学生と認定し、標準修業年限期間の授業料の半額を免除します。

※学業成績要件：特待奨学生申請時点の直近の累積GPAが3.00以上

※申請受付時期：学内推薦選抜受付時

◇選考審査 特待奨学生選考委員会による面接審査を行います。

奨学金制度

■ 日本学生支援機構

- 第一種 月額 50,000円又は88,000円から選択（博士前期課程）
 月額 80,000円又は122,000円から選択（博士後期課程）
- 第二種 月額 5万円、8万円、10万円、13万円、15万円から選択

その他資格

- 高等学校教員専修免許状（商業および公民）の取得を支援します。

納付金

博士前期課程・後期課程（参考：2018年度入学生について）

- 入 学 金：1. 青森市、平内町、外ヶ浜町、今別町又は蓬田村の入学者 156,600円
 2. 1を除く青森県内の入学者 219,200円
 3. 青森県以外入学者 313,200円
- 授 業 料：年額 535,800円（長期履修学生については年額が異なります。11ページを参照してください。）
- 実習演習費：年額 50,000円